

## 本邦個人投資家の対外資金フロー動向(2014 年 9 月分)

## インドルピー建て投資信託が好調

- ブルームバーグのデータによると、9 月の売出債(個人投資家向けの外貨建て債券)総発行額は+2,281 億円、償還額は+2,851 億円となり、総発行額から償還額を差し引いた純発行額は▲569 億円の償還超となった(図表 1)。
- 売出債の年間純発行額を通貨別にみると、2014 年は豪ドルが▲4,404 億円の償還超(9 月までのデータを年率換算、以下同じ)となっているほか、南アフリカランド(▲356 億円)、トルコリラ(▲259 億円)、ブラジルリアル(▲233 億円)の償還超となっている(図表 2)。一方で、米ドルは+409 億円、メキシコペソも+431 億円の発行超となっており、全体の発行額を支えている。
- 投資信託協会の外貨建投資信託の純資産総額(為替評価調整後)の推移によると、9 月は 26 兆 1,894 億円と前月の 26 兆 6,513 億円から減少した。
- 通貨別にみると、米ドルが 13 兆 8,655 億円と 2004 年 7 月以降のデータで最大となった前月の 14 兆 1,095 億円から減少。一方でインドルピーは 2,473 億円と 7 か月連続で拡大し、2011 年 7 月以来の高水準となった(図表 7、8)。
- 金融先物取引業協会の店頭外国為替証拠金取引および東京金融取引所の取引所為替証拠金取引のデータによると、9 月の個人投資家による為替証拠金取引ネット・ポジションは+1 兆 8,033 億円と 2014 年 3 月以来の低水準だった前月の+1 兆 4,074 億円から増加した。
- 通貨別にみると、豪ドルが+8,179 億円と急減した前月の+1,842 億円から反発し、全体を押し上げた一方、米ドルは+5,245 億円と前月の+5,385 億円から縮小し、2013 年 11 月以来の低水準となった。
- 他方、ユーロは+560 億円と前月の+2,453 億円から減少し、5 か月ぶりの低水準となったほか、ニュージーランドドルは+3,395 億円と前月の+3,153 億円から拡大し、2008 年 11 月以降のデータで最大を記録した。

国際為替部

チーフマーケット・エコノミスト

唐鎌 大輔

03-3242-7065

daisuke.karakama@mizuho-bk.co.jp

マーケット・エコノミスト

深谷 公勝

03-3242-7065

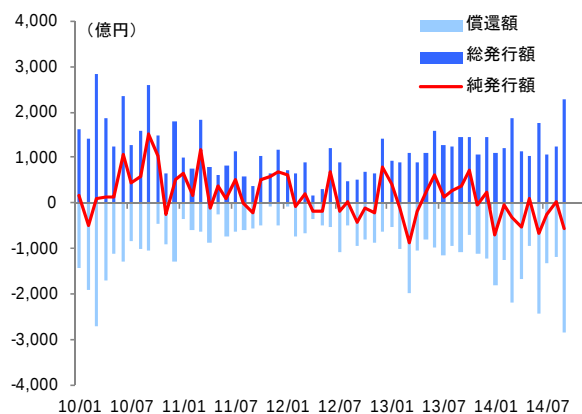
masakatsu.fukaya@mizuho-bk.co.jp

多田出 健太

03-3242-7065

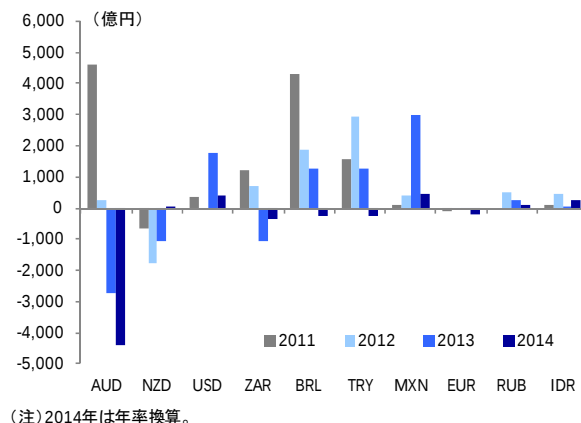
kenta.tadaide@mizuho-bk.co.jp

図表 1：売出債の発行額・償還額（外貨建て）



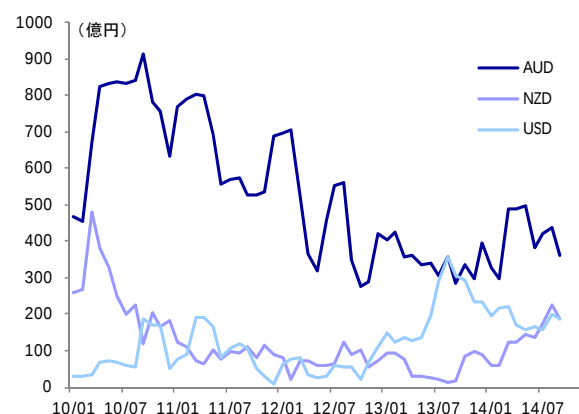
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2：売出債の年間純発行額（通貨別）



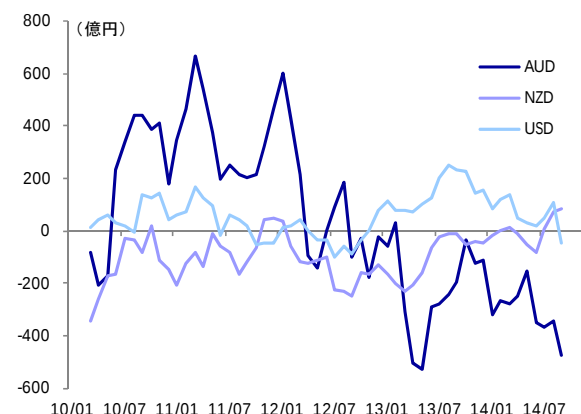
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 3：売出債の総発行額（先進国、3 ヶ月移動平均）



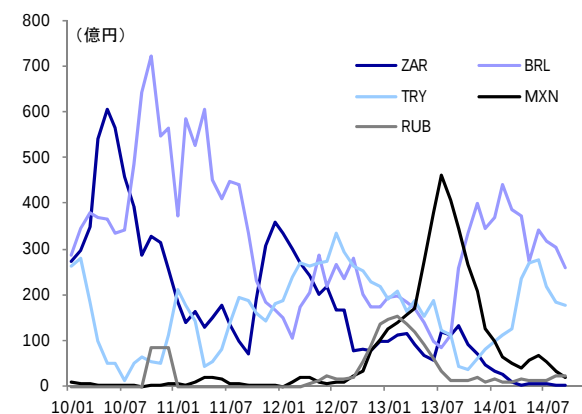
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 4：売出債の純発行額（先進国、3 ヶ月移動平均）



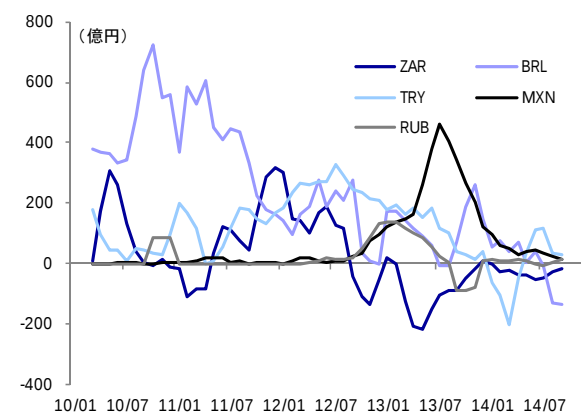
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 5：売出債の総発行額（新興国、3 ヶ月移動平均）



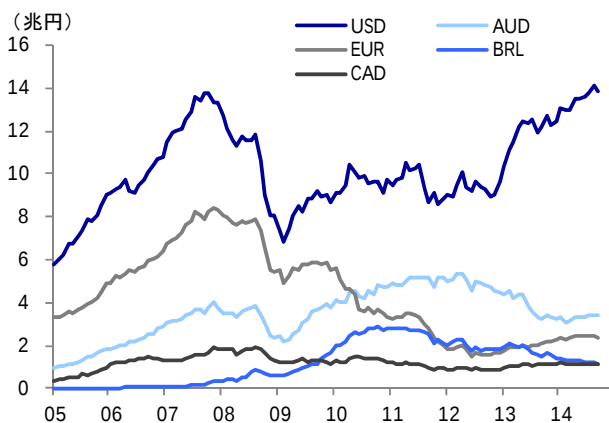
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 6：売出債の純発行額（新興国、3 ヶ月移動平均）



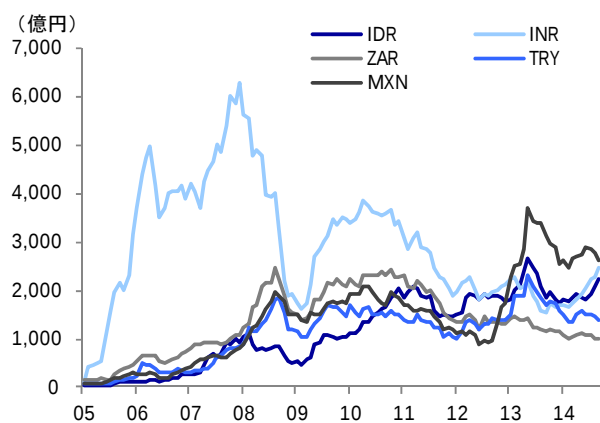
(資料)ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 7：投資信託の純資産残高（USD, AUD, EUR, BRL, CAD）



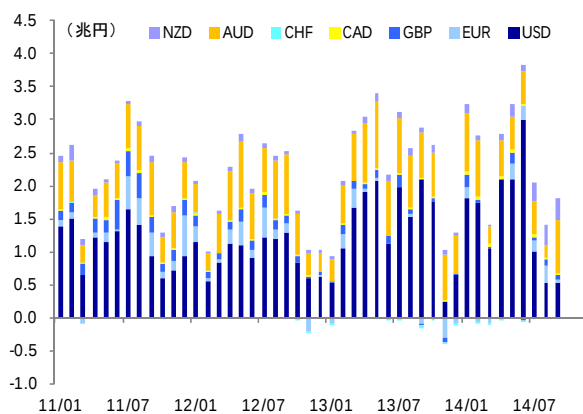
（資料）投資信託協会 ※為替評価調整後

図表 8：投資信託の純資産残高（IDR, INR, ZAR, TRY, MXN）



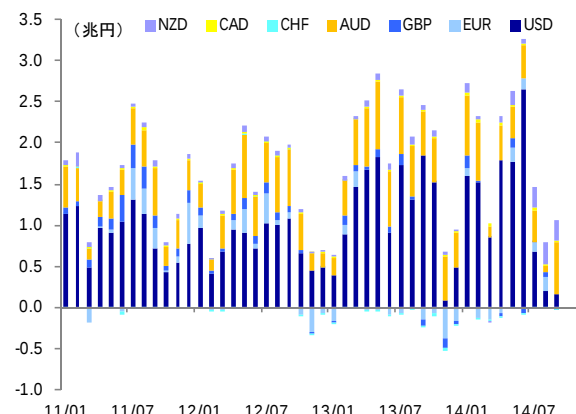
（資料）投資信託協会 ※為替評価調整後

図表 9：為替証拠金取引のネット・ポジション



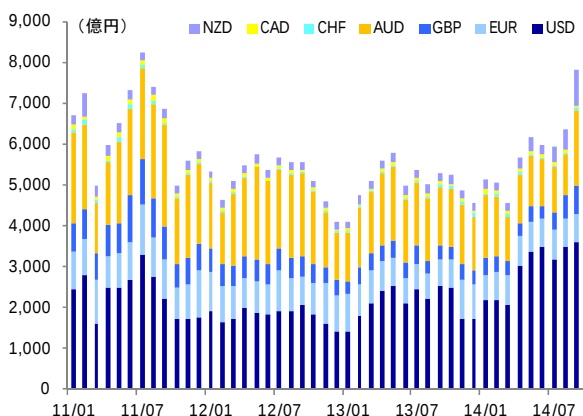
（資料）金融先物取引業協会、東京金融取引所、みずほ銀行

図表 10：外為証拠金取引における円売りポジション



（資料）金融先物取引業協会、みずほ銀行

図表 11：取引所為替証拠金取引（主要 7 通貨）



（資料）東京金融取引所、みずほ銀行

以上

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

バックナンバーをご希望の方は以下のサイトからお取り頂くことも可能です

<http://www.mizuhobank.co.jp/forex/econ.html>

| 発行年月日       | 過去6か月のタイトル                                          |
|-------------|-----------------------------------------------------|
| 2014年10月17日 | 週末版(米為替政策報告書について～ドル高容認か?～)                          |
| 2014年10月16日 | 昨日の相場混乱について～ドル/円は適正な水準まで調整へ～                        |
| 2014年10月15日 | 原油価格下落が日米欧金融政策に与える影響                                |
| 2014年10月14日 | G20を終えて～円とユーロで全く違う「通貨安の正当性」～                        |
| 2014年10月10日 | 週末版(ドル/円相場の新しい節目～均衡水準は20%円安に?～)                     |
| 2014年10月9日  | FOMC議事要旨(9月16～17日開催分)を受けて                           |
| 2014年10月8日  | 日銀金融政策決定会合を終えて～迫る期限の弾力化～                            |
| 2014年10月7日  | 経済財政諮問会議(10/1)議事要旨を受けて                              |
| 2014年10月6日  | 米9月雇用統計を終えて～経験則に照らせば利上げ?～                           |
| 2014年10月3日  | 週末版(ECB理事会を終えて～需要不足と向き合うECB～)                       |
| 2014年10月2日  | 短観9月調査に見る円安コストの陰                                    |
| 2014年10月1日  | ECB理事会プレビュー～「量」を評価軸とする難しさ～                          |
| 2014年9月29日  | ドル高を阻むもの                                            |
| 2014年9月26日  | 週末版                                                 |
| 2014年9月25日  | 安倍首相発言や最近の株高などについて                                  |
| 2014年9月24日  | ドラギ総裁の欧州議会証言について～「量」の再強調～                           |
| 2014年9月22日  | ケアンズG20 財務相・中央銀行総裁会議を終えて                            |
| 2014年9月19日  | 週末版(第1回ターゲット型長期流動性供給(TLTRO))について～厳しくなる「量」の追求路線～)    |
| 2014年9月18日  | FOMC(9月16～17日)を終えて                                  |
| 2014年9月17日  | ドル/円相場の水準感に係るヒント                                    |
| 2014年9月16日  | スコットランド独立についての論点整理                                  |
| 2014年9月12日  | 週末版(必要なのは「円安前提の成長戦略」～心配しなくても円安は進む～)                 |
| 2014年9月10日  | 官製相場となったユーロ相場への考察                                   |
| 2014年9月9日   | 円安を巡る財界要人発言を受けて～伸び悩む実質GDI～                          |
| 2014年9月8日   | 本邦7月国際収支統計などについて                                    |
| 2014年9月5日   | 週末版(ECB理事会を終えて～官製相場の様相を呈してきたユーロ相場～)                 |
| 2014年9月4日   | 9月レバトリの妥当性や今後の直接収益などについて                            |
| 2014年9月3日   | 105円台を受けて～日米2年金利差からの推計値など～                          |
| 2014年9月2日   | 再び迫る「市場のユーロ売りvs.SNBのユーロ買い」                          |
| 2014年9月1日   | ECB理事会プレビュー～最大の注目点は声明文?～                            |
| 2014年8月29日  | 週末版                                                 |
| 2014年8月27日  | 止まらない欧州金利の低下～財政が嫌なら介入のみ～                            |
| 2014年8月26日  | ドラギ総裁の「3本の矢」～驚きずくめのジャクソンホール講演～                      |
| 2014年8月25日  | イエレンFRB議長講演～「見たいように見る」相場～                           |
| 2014年8月22日  | 週末版(ユーロ圏からの資金流出見られず～俗説に反するユーロ圏6月国際収支統計～)            |
| 2014年8月21日  | FOMC議事要旨～「終わりの始まり」をどう考えるか～                          |
| 2014年8月20日  | 本邦7月貿易収支などについて                                      |
| 2014年8月19日  | 最近のサービス収支動向～旅行収支は経常収支を支えるか～                         |
| 2014年8月18日  | ユーロショートカバーに備える地合い～3つの契機～                            |
| 2014年8月15日  | 週末版(ユーロ圏4～6月期GDPなどを受けて～日本化議論は疑念を越え、予防的視点へ～)         |
| 2014年8月13日  | 本邦4～6月期GDP1次速報値などについて                               |
| 2014年8月12日  | 「国際金融のシレンマ」がもたらす金融政策の通貨政策化                          |
| 2014年8月11日  | 改めて認識する「放って置けば円安」シナリオ                               |
| 2014年8月8日   | ECB 理事会を終えて～畳み掛けるような口先介入は焦りの表れ?～                    |
| 2014年8月7日   | ハードデータに及び始めたロシア・ウクライナ問題                             |
| 2014年8月6日   | ECB理事会プレビュー～「最良の地合い」で現状維持～                          |
| 2014年8月5日   | BIS国際与信統計における欧州とロシアの繋がりについて                         |
| 2014年8月4日   | ユーロ下落時のユーロ円化説の考え方～認識は変わらず～                          |
| 2014年8月1日   | 週末版(ユーロ圏7月消費者物価指数(HICP)などを受けて～ECBとしては「早く結果が欲しい」状況～) |
| 2014年7月30日  | ドル建て日経平均株価から滲み出る過熱感                                 |
| 2014年7月28日  | ターゲット型LTRO(TLTRO)の展望とユーロ相場について                      |
| 2014年7月25日  | 週末版                                                 |
| 2014年7月24日  | 本邦6月貿易収支について                                        |
| 2014年7月23日  | 米消費者物価指数(CPI)を受けて考える為替相場                            |
| 2014年7月22日  | 格差が出始めたユーロ圏住宅価格～BIS年次報告に絡めて～                        |
| 2014年7月18日  | 週末版(「事後的なイベント」は押し目の好機～狭いレンジでの処世術～)                  |
| 2014年7月17日  | 『展望レポート』中間評価などについて                                  |
| 2014年7月15日  | 円相場は損益分岐点か?～『さくらレポート』などを受けて～                        |
| 2014年7月14日  | FRB、「今の利上げ」は「将来の利下げ」のため?                            |
| 2014年7月11日  | 週末版(ポルトガルの銀行不安を受けて～金融不安は日本化懸念のダメ押し～)                |
| 2014年7月10日  | 巨額和解金騒動から派生する決済通貨の多様化論                              |
| 2014年7月8日   | 国際収支や対内対外証券投資などから得られる需給イメージ                         |
| 2014年7月7日   | 「生活意識に関するアンケート調査」に見る日本経済の現状                         |
| 2014年7月4日   | 週末版(ECB理事会を終えて～市場期待に苛立つドラギ総裁は日銀を思い返すべき～)            |
| 2014年7月2日   | フィリップス曲線にみるユーロ圏の構造変化                                |
| 2014年7月1日   | ECB理事会プレビュー～QEを込めかしつつ現状維持～                          |
| 2014年6月27日  | 週末版(「動かない相場」は企業の想定通り?～ブラザ合意以降で最小の月間レンジに～)           |
| 2014年6月26日  | 14年前半の終わりを前に～史上最小レンジが視野に～                           |
| 2014年6月24日  | 強まった「デフレの足音」～ユーロ圏労働コストなどについて～                       |
| 2014年6月23日  | ユーロ圏貿易収支などについて～縮小均衡?～                               |
| 2014年6月20日  | 週末版(実質金利からみる最近の為替相場～ユーロに買い安心感、円に売り安心感～)             |
| 2014年6月19日  | FOMCを終えて～アップサイドリスクを考える時?～                           |
| 2014年6月18日  | ユーロシステムの流動性と欧米中銀のバランスシート比較                          |
| 2014年6月17日  | 成長戦略素案について～雇用規制はあらゆる問題の遠因～                          |
| 2014年6月16日  | 麻生財務相発言と「蓄積する現預金」について                               |
| 2014年6月13日  | 週末版(オバマ米大統領の空爆示唆から思索する為替相場への影響)                     |
| 2014年6月12日  | 今の日本は本当に人手不足か?                                      |
| 2014年6月11日  | 第二次ユーロフォリア?                                         |
| 2014年6月10日  | 進行するユーロ圏の日本化現象～金利・為替の現状から～                          |
| 2014年6月9日   | ECBにまつわる3つの「分かり難さ」                                  |
| 2014年6月6日   | 週末版(ECB理事会を終えて～「百害あって一利なし」のマイナス金利導入～)               |
| 2014年6月4日   | ユーロ圏5月消費者物価指数(HICP)などについて                           |
| 2014年6月2日   | ECB理事会プレビュー～プラスアルファの読み方～                            |
| 2014年5月30日  | 週末版                                                 |
| 2014年5月28日  | 2013年末対外資産・負債残高～過去最大の対外純資産に～                        |
| 2014年5月27日  | 「5・23」ショックから1年で思うこと～「魅せる」政策は限界に～                    |
| 2014年5月26日  | 労働時間規制について～「第三の矢」の担う雇用規制改革～                         |
| 2014年5月23日  | 週末版(過去最大の中期債取得とユーロ債動向～順調に織り込まれるECBへの期待～)            |
| 2014年5月22日  | 日銀金融政策決定会合～緩和は「やるも地獄、やらぬも地獄」か～                      |
| 2014年5月21日  | IMF、対ドイツ第4条協議について～財政出動はもはや義務～                       |
| 2014年5月20日  | 出生率目標設定も雇用規制緩和に通ず                                   |
| 2014年5月19日  | ドルはどうして上がらないのか?～需給面からの解説～                           |